

(別紙)

評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	○ a b・c
〈コメント〉 理念や基本方針は明文化されており、職員室や各クラスでの掲示を通じ職員向けに周知が図られているほか、入園のしおりにて利用者に周知する等、幅広く情報発信しています。	

I-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	○ a b・c
〈コメント〉 当保育園を運営する法人本部では、5年を単位とする「いなべ市地域福祉活動計画」を策定しており、市内の子どもと家庭を取り巻く環境の現状や課題、保育サービス等の実施状況を把握・分析しています。	
I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	○ a b・c
〈コメント〉 「いなべ市地域福祉活動計画」の策定にあたっては、市民ニーズ調査を実施する等、福祉サービスに対するニーズや課題を明らかにし、計画に反映しています。	

I-3 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a ○ b c
〈コメント〉 法人本部が主導となり、5年を単位とする福祉活動計画を策定しており、地域福祉推進の目標や取組の方向、内容、視点等を明らかにしています。今後は、将来発生が見込まれる増改築費用等を盛り込んだ長期的な収支計画の策定が望まれます。	
I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	○ a b・c
〈コメント〉 中・長期計画を踏まえた単年度の事業計画が策定されています。また、単年度の収支計画は法人本部と連携を図りながら策定され、実施状況の管理がなされています。	

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a ● b ● c
〈コメント〉 法人本部が具体的な施策の実施状況を点検・評価し、次の取組につなげています。今後は、園内会議や研修会を通じ、全ての職員に周知及び理解を促す取組が期待されます。		
	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a ● b ● c
〈コメント〉 法人のホームページに事業計画が掲載されています。今後は、園だより等を用いて保護者等に情報発信されることが期待されます。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a ● b ● c
〈コメント〉 保育園の各種取組については、毎月の園内研修で内容の検討・評価が行われ、保育内容等について定期的に評価・見直しを行う体制が整備されています。今後は、早朝保育・延長保育の担当職員やパート職員等、全ての職員が共通認識を形成できる工夫が求められます。		
	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a ● b ● c
〈コメント〉 保育所として取り組むべき課題は把握されていますが、それらの認識は園長や主任等一部の職員にとどまっています。今後は、こうした課題を明文化し、職員に周知を図りながら改善に取り組むことで、更なる質の向上につなげることが希望されます。		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	● a ● b ● c
〈コメント〉 園長の役割や責任は職務分担表に規定されています。また、災害等の有事の際の役割や、不在時の代理権限等についても周知されています。		
	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	● a ● b ● c
〈コメント〉 園長は、法人本部との情報共有や園長会を通じ、遵守すべき法令等の把握に努めています。また、その内容は職員の雇い入れ時に説明がなされ、周知が図られています。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a ● b ● c
〈コメント〉 園長は、時代に合った保育の在り方等、今後の保育の質の向上に意欲的に取り組んでいます。今後は、その課題と改善に向けた取組を組織全体と共有しながら進めることが求められます。		

II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a (b) c
<p>〈コメント〉 職員の働きやすい環境に配慮しながら、勤務シフトの作成にあたっては、職員への個人面談等のコミュニケーションも図られています。今後は、パート職員等の面談時間の調整が難しい職員とも積極的にコミュニケーションを取り、業務の実効性をさらに向上させることが期待されます。</p>	

II-2 福祉人材の確保・育成

	第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	
II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 採用や人事管理については、法人本部で一括して所管していますが、関係各課と連携しながら、必要な人材・人員体制を整えています。</p>	
II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a (b) c
<p>〈コメント〉 職員として必要とされる知識や能力の向上を目的とした研修体制は整備が進められています。人事考課に関しては、勤続年数や職務内容に沿った客観的な考課基準を示し、職員の意欲を引き出す工夫が期待されます。</p>	
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a (b) c
<p>〈コメント〉 職員の意向を踏まえた有給取得の推進等、働きやすい職場作りへの配慮がなされています。一方、早朝・延長保育の増加や、0、1歳児クラスの新設による業務量の増加等の課題もあり、業務の効率化に向けた組織的な取組が求められます。</p>	
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a (b) c
<p>〈コメント〉 職員一人ひとりが目標を定め、定期的な面談を通じ進捗状況の確認と評価が実施されています。今後は、その目標が職員のモチベーション向上につながる工夫が望まれます。</p>	
II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 園長会により決定された年間の研修スケジュールが作成されており、必要とされる知識や能力の向上を目的とした年齢別研修会等が実施されています。</p>	
II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a (b) c
<p>〈コメント〉 法人主導のもと、職員一人ひとりの役割や立場に合わせた研修の機会が確保されています。今後は、研修の参加記録等を共有し、職員間で学びあう機会と体制作りが期待されます。</p>	
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 外部環境を要因に近年は実習生の受入れを行っていませんが、研修・育成に関するプログラム等、受入れ態勢が整備されています。</p>	

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
II-3-(1)-①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育園の事業や財務等に関する情報については、法人本部の所管で適切に公開されています。今後は、園のホームページを定期的に更新し、最新の情報を公開するよう心掛けてください。</p>		
II-3-(1)-②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育園における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限が明確にされているほか、毎年の外部監査も適切に実施され、公正で透明性の高い運営が行われています。</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との交流が適切に確保されている。		
II-4-(1)-①	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>地域の老人会の方々との交流や、地域交流体操等の活動を活発に行い、コロナ禍以降も保育園だよりの発行を通じ園児の様子を積極的に発信しています。また、地域住民の協力を得ながら、菜園活動にも取り組んでいます。</p>		
II-4-(1)-②	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>地元中学生の職場体験等、ボランティアの積極的な受入れを行っています。受入れに際しては、トラブルや事故を防ぐために施設内で注意することを周知徹底しています。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-①	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>保健・保育・教育・障がい福祉の各部門への各種相談・連携窓口がフローチャートで明確化され、職員室での掲示により全職員への周知が図られています。</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
II-4-(3)-①	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>子育て相談や園庭開放等の活動や、それらの参加者に対するアンケートを通じ、地域の福祉ニーズの把握に努めています。</p>		
II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	○ a ● b ● c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育園に併設された子育て支援センターの運営を通じて家庭に対する支援を行っているほか、子育て相談や園庭開放等の活動が行われています。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 子どもの人権に係る内容は、法人が作成する「重点目標」内に定められているほか、全職員が「人権擁護のためのセルフチェック」を定期的実施し、共通の理解をもつための取組が行われています。</p>	
Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 子どものプライバシー保護・虐待防止等の権利擁護について、園内会議・研修で職員に周知が図られており、職員にもプライバシー保護の重要性は浸透しています。また、苦情を受け付けた際は園内会議で共有し、再発防止に努めています。</p>	
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	
Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 法人のホームページや広報誌にて、園の様子や提供する保育の内容に関する情報発信が行われています。また、施設の見学希望や個別相談にも対応しています。</p>	
Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 「入園のしおり」に沿って説明がなされ、必要な持ち物は実物を見せながら丁寧に説明を行い、保護者等にも分かりやすいよう配慮されています。</p>	
Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 市内での保育所等の変更にあたっては、児童票を用いて適切に引継ぎが行われています。また、市外の園との引継ぎについても、両園で連携をしながら対応が進められています。</p>	
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 連絡帳のやり取りや送迎時のコミュニケーションの中で利用者満足の把握に努めています。また、保護者会の役員を対象にアンケートを実施し、その結果を取りまとめた全保護者に報告する等の取組が行われています。</p>	
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	(a) b・c
<p>〈コメント〉 苦情解決の体制が整備されており、職員全員が適切な対応ができるように周知されています。また、「ご意見箱」に寄せられた意見に対しては、その内容や園としての回答を公表することで周知が図られています。</p>	
Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a (b) c
<p>〈コメント〉 相談室を設け、定期的に面談を実施し、保護者が相談や意見を述べやすい環境整備に取り組んでいます。今後は、職員から保護者への日常的な声掛けや、「ご意見箱」を含む相談窓口・相談方法を明確にし分かりやすく伝える工夫が期待されます。</p>	

Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 保護者より相談や意見があった際には、職員会議にて対応方針や改善策を協議し、解決に向け速やかに対応しています。</p>	
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	
Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 日々の遊具点検等のリスクマネジメントに関する体制は整備されており、ヒヤリハットや事故報告は毎月の安全推進会で共有されています。また、これらの報告と同時に、再発防止策についても検討されています。</p>	
Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 衛生管理マニュアルに基づき感染症予防や発生時における対応が整備されています。また、保護者には「保険だより」の配布やホワイトボードを活用し、情報提供がなされています。</p>	
Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 災害発生時のマニュアルを策定し、毎月の避難訓練や防犯訓練等を積極的に行っています。</p>	

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	
Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 担当職員の違いによる保育水準・内容の差異がないよう、年間・月案・週案の指導計画を作成し職員間で共有しながら、保育サービスを提供しています。</p>	
Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・Ⓑ・c
<p>〈コメント〉 標準的な実施方法は、職員や保護者等からの意見や提案を反映しながら必要に応じ見直しを行っています。今後は、見直しの時期や方法を定め、定期的に見直しをする仕組みを整備するとともに、担当職員以外への周知が望まれます。</p>	
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 児童票や個人別指導計画（CLM）を用いてアセスメントを行い、子どもの発達や状況を踏まえて具体的な指導計画を策定しています。</p>	
Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉 前月の指導計画の反省を次月の指導計画に反映する等の工夫がなされており、指導計画は定期的に評価・見直しが行われています。</p>	

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ-2-(3)-①	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a ● b ● c
〈コメント〉 ミーティングノートを活用し、申し送りの伝え漏れがないよう取り組んでいます。今後は、必要な情報をパート職員含めた関係者全員が漏れなく共有できるよう、連絡方法の更なる工夫が期待されます。		
Ⅲ-2-(3)-②	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	○ a ● b ● c
〈コメント〉 記録の管理方法については、職員に周知・徹底されています。また、個人情報を含む記録や日誌は、鍵付きの書庫に入れて保管されています。		

評価対象Ⅳ 三重県独自基準

Ⅳ-1 地域項目

		第三者評価結果
Ⅳ-1 地域に開かれた施設運営が適切に行われている。		
Ⅳ-1-①	子育て経験者との連携がとれている。	○ a ● b ● c
〈コメント〉 あられ茶会等の季節の行事や菜園活動を通じて、子育て経験者と子どもたちとの交流が行われており、その中で十分なコミュニケーションが図られています。		
Ⅳ-1-②	子どもの安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。	○ a ● b ● c
〈コメント〉 警察と連携した交通安全教室等、地域との相互協力のもと、子どもの安全を確保する体制が構築されています。		
Ⅳ-1-③	地域の環境保護に貢献している。	○ a ● b ● c
〈コメント〉 裏紙や再生紙の使用を通じた環境保護活動に加え、毎月開かれるお誕生会では、地域で採れた季節の野菜や果物、花を紹介することで、子どもたちが地域の環境へ関心を持つきっかけ作りを行っています。		